

第16期事業計画書

平成30年6月1日から 平成31年5月31日まで

1 事業の実施方針

法人の目的（ミッション）「芸術文化の薫る心豊かな社会の実現」

芸術工房は、芸術文化が市民共有の財産として誰もが平等にその恩恵を受ける心豊かな社会の実現を目指します。

第16期から5年間の中期目標「組織力の強化と質の高い事業運営」

- (1) 会員数を拡大しながら、ゼネラルアーティストやコーディネーターの数を増やす。
- (2) 各事業の連携を強化し、質の高い事業運営サイクルを確立する。
- (3) 会員が常駐し、社会貢献の模範となるような活動拠点をつくる。

※中期目標の達成に向けた運営方針

- ① 法人内での事業連携や相乗効果を意識して運営する。
- ② 多くのアーティストや公演関係者を「みんなのサロン」に招く。
- ③ 子どもを対象にした居場所をつくる。
- ④ 事業担当者を増やし、情報交換の機会を増やす。
- ⑤ 情報のプラットフォーム化を進め、活動関係者を増やす。
- ⑥ 積極的に研修会を開催し、セミナー等にも参加する。
- ⑦ 関係者間の交流と意見交換の機会を増やす。
- ⑧ 会議の開催方法を進化させて理事の参画を図る。
- ⑨ 一般管理の担当者を増やし、業務の見える化を進める。
- ⑩ 会員通貨を利用できる機会を増やす。

第16期の活動計画

第16期は、この先5年間の新たな中期目標に向けてスタートする年となります。それぞれの事業目的を更新し、新たな運営体制で組織力の強化と質の高い事業運営に取り組みます。具体的な活動内容は次のとおりです。

- (1) 質の高い公演サービスを支援しながら、芸術に関する知識を身につけ、多様な芸術に対する関心を高める。
- (2) 芸術イルミネーションパーク事業において、社会貢献活動への市民参加を促すとともに、こどもアートサポート事業への支援を周知する。
- (3) 地元アーティストと連携する機会を増やし、一緒にイベントに取り組むことによって、芸術工房のゼネラルアーティストの育成を図る。
- (4) 積極的に地域の文化活動に関わることにより、会員のコーディネート能力を養成する。
- (5) みんなのサロン事業で様々なイベントを開催し、多様な文化芸術への出会いや交流・情報交換の機会を増やししながら、会員拡大を図る。
- (6) こどもアートサポートの通年開催に向け、プログラムやスタッフ及び資金を準備する。
- (7) あそびの学校を運営しながら、こどもアートサポートのスタッフを養成する。
- (8) 情報誌やマスコミ・ホームページ等を活用しながら、企業と連携してイベント情報プラットフォームの構築を進め、関係者とのネットワークづくりを進める。
- (9) 研修会やセミナー等に積極的に参加し、会員のスキルアップを図る。
- (10) 会員相互及び外部の関係者との交流の機会を増やし、連帯感やモチベーションを維持するとともに、関係者とのネットワークづくりを進める。
- (11) 事業担当理事を決め、プロジェクトミーティングを実施する。
- (12) クラウドを活用し、事務局業務の分業化を進める。
- (13) 会員通貨の活用方法を検討し、「アーツフェア」の計画を進める。

2 事業の実施内容

事業名◇事業概要★☆事業目的	実施内容	実施時期	対 象	目標値
行政及び芸術施設との協働事業				
公演業務支援事業 ◇公演業務（フロント、託児、ステージ運営、音響、チラシ折込み、アンケート集計、その他の運営補助）の支援 ★質の高い公演サービスの提供 ☆多様な芸術に対する知識や関心度の増大	①フロント業務 ②託児業務 ③ステージ運営・音響 ④チラシ折込み ⑤アンケート集計	①随時 ②随時 ③随時 ④随時 ⑤毎月1回	公演主催者 公演鑑賞者	①担当者数 140 人 ①観客満足度 70%以上の公演数 50% ②担当者数 20 人 ③担当者数 20 人 ④担当者数 10 人 ⑤担当者数 80 人 ②～⑤トラブル数 0 件
芸術イルミネーションパーク事業 ◇芸術性を活かした景観資産の維持活動 ★社会貢献活動（景観づくり）への参加促進 ☆子どもアートサポート事業の資金確保	①制作・修繕・取付 ②協賛集め ③撤収・後片付	①9～10月 ②11～1月 ③3～4月	施設来場者 協賛企業	①担当者数 40 人 ①一般参加 10 人 ②協賛口数 60 口 ②収支差額 10 万円 ③担当者数 20 人
芸術の普及、活性化事業				
鑑賞促進事業 ◇芸術公演、映画、その他の芸術鑑賞や体験のチケット購入サービスの ★芸術鑑賞の促進 ☆会員通貨の利用促進	①チケットの申込み受付 ②チケット購入・販売	①通年 ②通年	会員	①申込人数 140 人 ②購入枚数 250 枚 ②アーツ利用額 10,000 アーツ
アーティスト連携事業 ◇芸術家と一緒に取り組むイベント運営 ★アーティストとの連携強化 ☆ゼネラルアーティストの育成	①自主公演の開催 ②浮牛城まつり支援	①H31.4.14 ②H30.6～8月	芸術家	①連携数 10 人日 ②連携数 4 人日 ※ゼネラルアーティスト数 4 人
文化芸術コーディネート事業 ◇文化芸術活動の支援及びコーディネート ★地域の文化芸術活動の活性化 ☆コーディネーターの養成	①活動の支援及びコーディネート ②県南ネットワーク会議	①通年 ②年 2 回	文化芸術関係者	①業務回数 120 回 ②会議数 2 回 ※コーディネーター数 2 人
みんなのサロン事業 ◇多様な体験参加イベントの開催 ★多様な文化芸術との出会いの創出 ☆交流や情報交換の増進及び会員拡大	①歌唱サロン ②楽器演奏サロン ③手芸サロン ④ダンスサロン ⑤音楽鑑賞サロン ⑥アーティスト紹介サロン ⑦公演関連サロン ⑧朗読サロン ⑨創作サロン ⑩絵画サロン ⑪ゲームサロン ⑫セミナー・講演 ⑬飲食サロン	①毎月 ②毎月 ③毎月 ④6～8月 ⑤～⑬随時	会員及び 一般参加者	開催種類 16 種類 開催回数 100 回 会員参加者数 500 人 一般参加者数 100 人
芸術に関する人材育成事業				
子どもアートサポート事業 ◇子ども達に対する芸術体験の提供 ★子どもの主体性と多様なコミュニケーション能力の育成及び関係者の意識改革 ☆スタッフ自身の芸術の理解と経験の蓄積	①体験プログラムの準備 ②実施校募集 ③体験プログラムの実施	①11～1月 ②2～3月 ③希望時期	小学校	①担当者数 10 人 ②実施希望校 2 校 ※変化を観察し記録
あそびの学校運営事業 ◇造形広場「あそびの学校」の運営 ★子どもの創造力育成 ☆子どもアートサポートのスタッフ養成	①あそびの学校の運営 ②スタッフ説明会	①毎月1回 ②4月	一般来場者 (子供)	①開催回数 12 回 ①担当者数 50 名 ②参加者数 15 名 ※変化を観察し記録
あそび育て推進事業 ◇親子で楽しむアートなあそびの推進 ★芸術の魅力の発見と理解 ☆会員拡大	①自主プログラムの実施 ②あそびイベント支援 ③あそびイベント参加	①年 1 回 ②随時 ③随時	一般参加者 (親子)	①参加者数 30 名 ②イベント 2 種類 ③参加者数 10 人 ※変化を観察し記録

事業名（事業区分）／事業概要	実施内容	実施時期	対 象	目標値
その他の事業				
情報サービス事業 ◇情報誌、マスコミ、インターネット等を活用した情報サービスの提供 ☆活動情報の共有と関係者のネットワークづくり	①情報誌&DM発送準備 ②TVラジオ番組出演 ③公式サイト管理 ④会員メール送信 ⑤テレプロ通信 ⑥プラットフォーム構築	①毎月1回 ②随時 ③随時 ④通年 ⑤随時 ⑥随時	一般市民 会員	①実施回数12回 ②出演人数16人 ③更新ページ数30ページ ④送信回数1,500回 ⑤利用者数4団体 ⑥ネットワークの構築
スキルアップ事業 ◇各種研修やセミナーへの参加及び開催による会員のスキルアップ活動 ☆活動に必要な知識や技術の取得及び能力の開発	①フロント研修 ②託児研修 ③音響研修 ④アートマネジメント研修 ⑤PC・WEB研修 ⑥経営マネジメント研修 ⑦視察出張・視察受入	①毎月1回 ②年2回 ③随時 ④随時 ⑤随時 ⑥年1回 ⑦随時	会員	①登録スタッフ数25人 ②登録スタッフ数6人 ③登録スタッフ数3人 ④参加者数5人 ⑤参加者数15人 ⑥参加者数2人 ⑦参加者数4人
交流推進事業 ◇会員相互又は外部の関係者との交流会や懇親会等の開催又は参加 ☆会員の連帯感とモチベーションの維持及び関係者のネットワークづくり	①レギュラー会員懇親会 ②忘年会・新年会 ③活動後の交流会 ④関係者との懇親会	①H29.8.18 ②年末年始 ③随時 ④随時	会員	①参加者数20人 ②参加者数16人 ③参加者数30人 ④参加者数30人 ※変化を観察し記録
一般管理				
会議事務 ◇各種会議の開催及び関係団体の会議出席	①総会 ②理事会 ③例会・プロジェクトミーティング ④関係団体の会議出席等	①H30.8.24 ②2回 ③随時 ④随時	会員	①出席者数20人 ②出席者数24人 ③開催回数25回 ④出席回数2回
管理事務 ◇会員登録、組織及び備品等の管理	①入会登録・会員証発行 ②会員台帳の更新 ③メールアドレス管理 ④活動簿の記録 ⑤所轄庁届出、法人登記 ⑥事務用機器・備品管理 ⑦福利厚生	①随時 ②6月 ③6月 ④通年 ⑤8月 ⑥随時 ⑦随時	会員 官公署	①新規登録20人 ②台帳更新1回 ③アドレス更新1回 ④活動記録250回 ⑤参加者記録1,200人 ⑥業務回数2回 ⑦主要備品購入1種類 ⑦ドリンクサービス100回
会計事務 ◇会計と財産及び納税等の管理	①現金・預金管理 ②証憑管理・帳簿入力 ③月次残高管理 ④決算（前期末・中間） ⑤監査（前期末・中間） ⑥確定申告・納税	①通年 ②通年 ③毎月1回 ④7月・1月 ⑤7月・1月 ⑥7・8・12月	会員 取引先 税務署	①業務月数12ヶ月 ②業務月数12ヶ月 ③業務回数12回 ④業務回数2回 ⑤実施回数2回 ⑥申告1回・納税2回

※第16期は、特定非営利活動事業のみ実施し、収益事業及びその他の事業を実施する予定はありません。